

主な計画策定状況

区分	都道府県	政令市	中核市	
自治体	兵庫県	神戸市	姫路市	西宮市
策定(改定)年	2022年	2022年	2022年	2022年
2013年度排出量	75,182kt-CO ₂	12,392kt-CO ₂	11,188kt-CO ₂	1,924kt-CO ₂
2019年度排出量 (削減量)	60,364kt-CO ₂ (-20%)	7,901kt-CO ₂ (-36%)	10,135kt-CO ₂ ※2018年(-9%)	1,655kt-CO ₂ ※2017年(-14%)
2030年度温室効果 ガス削減目標	2013年度比 48%削減	2013年度比 60%削減	2013年度比 48%削減	2013年度比 39.7%削減
2030年度再エネ導 入目標	発電量2022年度 の2.1倍	設定なし	発電量2022年度 の2.6倍	設定なし
吸収源対策見込み	▲1260kt-CO ₂ (森林▲1060kt-CO ₂)	設定なし	▲76kt-CO ₂	設定なし
民有林面積	529,971ha	21,155ha	28,862ha	3,442ha

区分	中核市		一般市町	
自治体	尼崎市	明石市	宍粟市	新温泉町
策定(改定)年	2021年	2022年	2022年	2022年
2013年度排出量	3,502kt-CO ₂	1,773kt-CO ₂	281kt-CO ₂	85.7kt-CO ₂
2019年度排出量 (削減量)	2,449kt-CO ₂ (-30%)	1,540kt-CO ₂ (-13%)	223kt-CO ₂ ※2017年(-21%)	67.4kt-CO ₂ (-21%)
2030年度温室効果 ガス削減目標	2013年度比 50%削減	2013年度比 48%削減	2013年度比 48%削減	2013年度比 50%削減
2030年度再エネ導 入目標	設定なし	発電量2013年度 の2.8倍	設定なし	発電量2020年度 の2.0倍
吸収源対策見込み	設定なし	設定なし	▲30.6kt-CO ₂	▲34kt-CO ₂
民有林面積	—	70ha	46,135ha	18,610ha

区分	一般市町			
自治体	三田市	神河町	高砂市	豊岡市
策定(改定)年	2022年	2022年	2023年	2016年
2013年度排出量	888kt-CO ₂	85.7kt-CO ₂	2,539kt-CO ₂	628kt-CO ₂
2019年度排出量 (削減量)	759kt-CO ₂ ※2018年(-15%)	67.4kt-CO ₂ (-21%)	1,963kt-CO ₂ (-23%)	453kt-CO ₂ (-28%)
2030年度温室効果 ガス削減目標	2013年度比 49%削減	2013年度比 65%削減	2013年度比 48%削減	2013年度比 28%削減
2030年度再エネ導 入目標	再エネ比16%	発電量2020年度 の2.0倍	発電量2019年度 の1.6倍	設定なし
吸収源対策見込み	▲32kt-CO ₂	▲41.2kt-CO ₂	▲15kt-CO ₂	設定なし (2019:135kt-CO ₂)
民有林面積	13,181ha	17,346ha	356ha	54,514ha

区分	一般市町			
自治体	加西市	赤穂市	宝塚市	養父市
策定(改定)年	2021年	2016年	2021年	2016年
2013年度排出量	3,502kt-CO ₂	3,600kt-CO ₂	795kt-CO ₂	197kt-CO ₂
2019年度排出量 (削減量)	2,449kt-CO ₂ (-30%)	—	585kt-CO ₂ ※2018年(-26%)	153kt-CO ₂ ※2018年(-22%)
2030年度温室効果 ガス削減目標	2013年度比 40%削減	2013年度比 29%削減	2013年度比 41%削減	2013年度比 26%削減
2030年度再エネ導 入目標	設定なし	設定なし	750kW導入	設定なし
吸収源対策見込み	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
民有林面積	6,317ha	7,960ha	5,340ha	34,309ha

2. 県内他市の二酸化炭素排出状況（実績報告値）

兵庫県内の区域施策編を策定している自治体など、県内他市の二酸化炭素排出量（実績値）を以下に示します。

多くの自治体で二酸化炭素排出量の削減が進んでおり、近年は2013年度比20～30%削減と報告されています。

なお、排出量実績値は、各自治体がそれぞれ独自に算定した排出量です。

主な県内他市における二酸化炭素排出量の算定値

	単位	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
丹波篠山市	kt-CO ₂	349	357 (+2%)	333 (-5%)	311 (-11%)	280 (-20%)	252 (-28%)	254 (-27%)
豊岡市	kt-CO ₂	628	598 (-5%)	556 (-11%)	564 (-10%)	520 (-17%)	471 (-25%)	453 (-28%)
宍粟市	kt-CO ₂	281	274 (-2%)	255 (-9%)	235 (-16%)	223 (-21%)	—	—
養父市	kt-CO ₂	197	197 (0%)	188 (-5%)	182 (-8%)	181 (-8%)	153 (-22%)	—
三田市	kt-CO ₂	888	852 (-4%)	868 (-2%)	847 (-5%)	804 (-9%)	759 (-15%)	—
神戸市	kt-CO ₂	12,392	12,397 (0%)	11,818 (-5%)	11,890 (-4%)	10,182 (-18%)	8,096 (-35%)	7,901 (-36%)
姫路市	kt-CO ₂	11,188	11,337 (+1%)	11,093 (-1%)	11,166 (0%)	10,532 (6%)	10,135 (9%)	—
明石市	kt-CO ₂	1,773	1,758 (-1%)	1,511 (-15%)	1,666 (-6%)	1,548 (-13%)	1,562 (-12%)	1,540 (-13%)
尼崎市	kt-CO ₂	3,502	—	—	—	—	2,571 (-27%)	2,449 (-30%)
西宮市	kt-CO ₂	1,924	1,875 (-3%)	1,747 (-9%)	1,815 (-6%)	1,655 (-14%)	—	—
神河町	kt-CO ₂	93.9	—	—	—	—	70.5 (-25%)	—
新温泉町	kt-CO ₂	85.7	—	—	—	—	—	67.4 (-21%)
兵庫県	kt-CO ₂	75,182	73,213 (-3%)	71,558 (-5%)	70,618 (-6%)	67,351 (-10%)	63,220 (-16%)	60,364 (-20%)

（出典）

豊岡市：2019年度豊岡市域の二酸化炭素排出量について（2022年）

宍粟市：宍粟市地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）（2022年）

養父市：養父市域内の二酸化炭素（二酸化炭素換算）排出量（HP）

三田市：さんだゼロカーボンシティ推進計画（地球温暖化対策実行計画 区域施策編）（2023年）

神戸市：神戸市地球温暖化防止実行計画（2023年）

姫路市：姫路市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）

明石市：明石市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）

尼崎市：部門別二酸化炭素排出量と達成状況（2022年）

西宮市：第二次西宮市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2022年）

神河町：神河町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2022年）

新温泉町：新温泉町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）

兵庫県：兵庫県地球温暖化対策推進計画（2022年）

3. 県内他市の2030年度削減目標の設定状況

兵庫県内で区域施策編を策定している自治体における、2030年度削減目標の設定状況を以下に示します。

兵庫県内では、神戸市が60%削減という目標を設定していますが、多くの自治体は県目標（48%削減）又はやや上乗せして設定するケースが多くなっています。

主な県内他市における温室効果ガス排出量削減目標の設定状況

	単位	2013年	2017年	2018年	2019年	2030年度削減目標	備考
丹波篠山市	kt-CO ₂	349	280 (-20%)	252 (-28%)	254 (-27%)		
豊岡市	kt-CO ₂	628	520 (-17%)	471 (-25%)	453 (-28%)	28%削減	2016年策定 未改訂
宍粟市	kt-CO ₂	281	223 (-21%)	—	—	48%削減	2022年度策定
養父市	kt-CO ₂	197	181 (-8%)	153 (-22%)	—	26%削減	2016年策定 未改訂
三田市	kt-CO ₂	888	804 (-9%)	759 (-15%)	—	49%削減	2022年度策定
神戸市	kt-CO ₂	12,392	10,182 (-18%)	8,096 (-35%)	7,901 (-36%)	60%削減	2022年度策定
姫路市	kt-CO ₂	11,188	10,532 (6%)	10,135 (9%)	—	48%削減	2022年度策定
明石市	kt-CO ₂	1,773	1,548 (-13%)	1,562 (-12%)	1,540 (-13%)	48%削減	2022年度改定
尼崎市	kt-CO ₂	3,502	—	2,571 (-27%)	2,449 (-30%)	50%削減	2021年度改定
西宮市	kt-CO ₂	1,924	1,655 (-14%)	—	—	39.7%削減	2022年度改定
神河町	kt-CO ₂	51.3	—	31.2 (-39%)	—	65%削減	2022年度改定
新温泉町	kt-CO ₂	85.7			67.4 (-21%)	50%削減 ※脱炭素シナリオ では67.2%削減	2022年度策定
兵庫県	kt-CO ₂	75,182	67,351 (-10%)	63,220 (-16%)	60,364 (-20%)	48%削減	2021年度改定

(出典)

- 豊岡市：2019年度 豊岡市域の二酸化炭素排出量について（2022年）
- 宍粟市：宍粟市地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）（2022年）
- 養父市：養父市域内の二酸化炭素（二酸化炭素換算）排出量(HP)
- 三田市：さんだゼロカーボンシティ推進計画（地球温暖化対策実行計画 区域施策編）（2023年）
- 神戸市：神戸市地球温暖化防止実行計画（2023年）
- 姫路市：姫路市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）
- 明石市：明石市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）
- 尼崎市：部門別二酸化炭素排出量と達成状況（2022年）
- 西宮市：第二次西宮市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2022年）
- 神河町：神河町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2022年）
- 新温泉町：新温泉町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）
- 兵庫県：兵庫県地球温暖化対策推進計画（2022年）

4. 県内他市の 2030 年度再エネ導入目標の設定状況

兵庫県内で区域施策編を策定している自治体における、2030 年度再エネ導入目標の設定状況を以下に示します。

国の第 6 次エネルギー基本計画では 2030 年度電源構成における再エネ比の目標を 36～38%としていますが、これには大規模水力発電の発電量が 10%程度含まれていることから、兵庫県は電力需要に対する再エネ比 30%を目標と設定しています。これは、発電量では 2020 年度比 2.1 倍に相当します。

姫路市は、概ね兵庫県の目標を踏襲して設定しています。三田市は、導入できる再エネが太陽光発電のみであることから、国の電源構成における太陽光発電再エネ比 16%を準用して設定しています。

主な県内他市における再エネ導入目標の設定状況

	2030 年度 削減目標	備考
丹波篠山市	—	—
豊岡市	未設定	2016 年策定未改訂
宍粟市	未設定	2022 年度策定
養父市	未設定	2016 年策定未改訂
三田市	電力需要に対する再エネ導入比 16% (国の太陽光再エネ比 16%を準用)	2022 年度策定
神戸市	未設定	2022 年度策定
姫路市	電力需要に対する再エネ導入比 30% (発電量を 2020 年度比 2.6 倍)	2022 年度策定
明石市	太陽光発電発電量を 2013 年度比 2.8 倍に増加	2022 年度改定
尼崎市	未設定	2021 年度改定
西宮市	未設定	2022 年度策定
神河町	750kW 導入	2022 年度改定
新温泉町	太陽光発電発電量を 2020 年度比概ね 2 倍に増加	2022 年度策定
兵庫県	電力需要に対する再エネ導入比 30% (発電量を 2020 年度比 2.1 倍)	2021 年度改定

(出典)

豊岡市：2019 年度 豊岡市域の二酸化炭素排出量について (2022 年)

宍粟市：宍粟市地球温暖化対策地方公共団体実行計画 (区域施策編) (2022 年)

養父市：養父市域内の二酸化炭素 (二酸化炭素換算) 排出量 (HP)

三田市：さんだゼロカーボンシティ推進計画 (地球温暖化対策実行計画 区域施策編) (2023 年)

神戸市：神戸市地球温暖化防止実行計画 (2023 年)

姫路市：姫路市地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) (2023 年)

明石市：明石市地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) (2023 年)

尼崎市：部門別二酸化炭素排出量と達成状況 (2022 年)

西宮市：第二次西宮市地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) (2022 年)

神河町：神河町地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) (2022 年)

新温泉町：新温泉町地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) (2023 年)

兵庫県：兵庫県地球温暖化対策推進計画 (2022 年)

5. 県内他市の2030年度森林吸収源対策に係る目標設定

兵庫県内で区域施策編を策定している自治体における、2030年度森林吸収源対策の目標の設定状況を以下に示します。兵庫県の森林吸収量（吸収源対策目標値）は2013年度から吸収量1,060kt-CO₂増加と想定されています。市町では、宍粟市が2013年度から吸収量30.6kt-CO₂増加、姫路市が吸収量76kt-CO₂増加と設定しています。また、三田市は現状維持（±0）と設定しています。なお、宍粟市は計画書内で吸収量を細かく算定しており、2019年度で176kt-CO₂の吸収量が見込まれていますが、目標値は、森林整備面積（600ha/年）より2013年度比30.6kt-CO₂と設定しています。

主な県内他市における森林吸収源対策の目標設定

	民有林面積 2019年度 (ha)	民有林蓄積 2019年度 (千m ³)	2030年度 吸収量目標値 (kt-CO ₂)	備考
丹波篠山市	27,682	5,290		2019年度吸収量45.6kt-CO ₂ と算定
豊岡市	54,514	13,300	設定なし	※2019年策定。年間吸収量を135kt-CO ₂ と算定
宍粟市	46,135	16,344	2013年度比 ▲30.6 kt-CO ₂	2019年度吸収量を176kt-CO ₂ と算定。目標値は森林整備面積（600ha/年）より設定
養父市	34,309	9,295	設定なし	※2016年策定
三田市	13,181	1,909	2013年度比±0.0	年間吸収量を32kt-CO ₂ と算定
神戸市	21,155	1,821	設定なし	
姫路市	28,862	6,355	2013年度比 ▲76 kt-CO ₂	
明石市	70	6	設定なし	
尼崎市	—	—	設定なし	
西宮市	3,442	339	設定なし	2017年度吸収量18.0kt-CO ₂
神河町	17,346	6,251	42.1kt-CO ₂	2013年度の年間吸収量を42.6kt-CO ₂ と算定
新温泉町	18,610	5,158	34.3kt-CO ₂	2013年度の43.5kt-CO ₂ 、2019年度は37.4kt-CO ₂ と算定。
県全体	529,971	119,816	2013年度比▲1060	※吸収量全体は▲1260

(出典)

豊岡市：2019年度豊岡市域の二酸化炭素排出量について（2022年）

宍粟市：宍粟市地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）（2022年）

養父市：養父市域内の二酸化炭素（二酸化炭素換算）排出量（HP）

三田市：さんだゼロカーボンシティ推進計画（地球温暖化対策実行計画 区域施策編）（2023年）

神戸市：神戸市地球温暖化防止実行計画（2023年）

姫路市：姫路市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）

加古川市：第3次加古川市環境基本計画（2021年）

明石市：明石市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）

尼崎市：部門別二酸化炭素排出量と達成状況（2022年）

西宮市：第二次西宮市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2022年）

新温泉町：新温泉町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（2023年）

兵庫県：兵庫県地球温暖化対策推進計画（2022年）